

人権理事会 議長・副議長を任命

2018/12/04

国連人権高等弁務官事務所

人権理事会は、新しい議長にセネガルの国連欧州本部大使、副議長にクロアチア(東欧グループ代表)とアイスランド(西欧その他グループ代表)の各大使を任命した。残り2名の副議長については、現職のアジア太平洋グループ代表と中南米グループ代表を候補とするか協議中であり、結果は年内に公表される予定である。次の議長と副議長は、来年1月1日から12月31日までの任期を務める。今日の会合ではまた、「資金的・時間的制約への対処を含む、人権理事会の効率性の強化」と題する議長声明案について討議が行われた。その結果、3カ年活動計画を作成し、毎年12月の組織会合で更新・採択すること、SIDS(小島嶼開発途上国)/LDCs(後発開発途上国)などの小国の代表が直面する問題の解決策を検討すること、効率性改善のために現代的テクノロジーの利用に関する措置を漸進的・完全に実施することなどが決定された。